

科目名	簿記会計 1							年度	2024
英語科目名	Bookkeeping accounting 1							学期	後期
学科・学年	情報ビジネス科 1年次	選択	選	時間数	60	単位数	4	種別※	演習
担当教員	郡若好	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】									
企業は必ず、自社の成績表ともいうべき財政状態・経営成績を示す財務諸表を作成します。 簿記とは、その財務諸表を作るために、企業の日々の経営活動を記録・計算・整理して、まとめていく技能です。 簿記を学ぶことで経理事務に必要な会計知識だけではなく財務諸表を読む力がつき、社会人に必要なコスト感覚も身につきます。									
【科目の概要】									
企業の取引と言っても、商品売買だけでなく、資金調達、店舗の賃借など様々です。簿記では、たくさんの取引内容を「仕訳」という方法を使って「勘定科目」と「金額」で処理していきますが、まだ社会に出ていない学生には見慣れない言葉も多く出てきます。ですので、講義ではサブノートを使って記入しながらインプットを確実にしていきます。帳簿作成問題については練習がとにかく必要ですので、構造を学んだあと、問題演習を中心に取り組んでいきます。									
【到達目標】									
A 貸借対照表・損益計算書の構造を把握し、5要素（資産・負債・純資産・収益・費用）の意味と配置がわかる B 仕訳をきることができる C 各種帳簿の構造を理解し作成できる D 決算整理処理を理解し、決算整理仕訳をきることができる E 財務諸表を作成できる									
【授業の注意点】									
1. 必ず電卓を持ってくること 2. 理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。 3. 授業の進捗状況により内容が前後する場合あり。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	貸借対照表・損益計算書の構造を把握し、5要素にはどのような勘定科目があるのかがわかっている	5要素の意味と名前、配置はわかっているが、どのような勘定科目があるのかはわからない	貸借対照表・損益計算書の構造を把握し、5要素の意味は理解しているが、名前がスラスラでてこない	貸借対照表・損益計算書が何かはわかるが、5要素の名前と意味を理解していない。	そもそも貸借対照表・損益計算書が何かがわからない				
到達目標 B	取引ごとに適切な勘定科目を使って仕訳をきることができる	取引ごとに使用する勘定科目はわかるが、貸借逆にしたり金額を間違えたりする	簡単な現金取引の仕訳をきることができる	仕訳の構造はわかるが、現取引において金額が増減するとき「現金」の位置がわからない	そもそも仕訳の構造をわかっていない				
到達目標 C	補助簿・主要簿の違いを理解し各種帳簿を作成することができる	商品有高帳・小口現金出納帳・仕入帳・売上帳・売掛金元帳・買掛金元帳の記入ができる	仕訳から勘定口座に転記ができるし、商品有高帳・小口現金出納帳の作成ができる	仕訳から勘定口座に転記ができる	仕訳から勘定口座に転記ができない				
到達目標 D	さらに、⑦消費税の処理⑧費用収益の前払い・前受けと未払い・未収⑨法人税等の計上の3つを加えた9つ全部の決算整理が出来る	さらに④固定資産の減価償却費⑤当座借越の振り替え⑥貯蔵品の振り替えの3つを加えた6つの決算整理が出来る	①現金過不足の処理・②売上原価の算定・③貸倒引当金の設定の設定の3つの決算整理が出来る	決算整理仕訳にはどんなものがあるか（9項目）いうことが出来る	決算とは何か、なぜ決算整理が必要かがわかっていない				
到達目標 E	整理前残高試算表から決算整理を行い、貸借対照表・損益計算書とも作成できる。	大体の決算整理はできるが、当期純利益と繰越利益剰余金の計算があやふやである。	自分で決算整理を行いながら、損益計算書を作成することが出来る。	決算整理後試算表から財務諸表を作成することができる（形式がわかっている）	貸借対照表と損益計算書の形式がわかっていない				
【教科書】									
『スッキリわかる日商簿記3級テキスト＋問題集』滝澤ななみ著（TAC出版）									
【参考資料】									
『簿記能力検定試験過去問題集 商業簿記3級』（全国経理教育協会）									
【成績の評価方法・評価基準】									
【中間・期末試験(50点)】＋【授業内課題・小テスト・授業点(50点)】＝100点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		簿記会計 1			年度	2024
英語表記		Bookkeeping accounting 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	簿記の基礎	簿記とは？	1 財務諸表と5要素 2 仕訳基礎 3 転記	貸借対照表・損益計算書の構造と5要素の意味がわかる 簡単な取引の仕訳ができる 仕訳から勘定口座に転記ができる	1	
5	商品売買・消費税	商品売買取引にはどんなものがある？	1 掛取引・返品・諸掛り 2 税抜処理の仕訳 3 商品有高帳の記入	掛け取引の意味がわかる 仕入・売上時の消費税の処理ができる 先入先出法・移動平均法の2つの方法の違いがわかる	1	
3	現金・預金	現金の範囲・預金の種類	1 現金の範囲 2 当座預金 3 現金出納帳と当座預金出納帳への記入	通貨代用証券にはどんなものがあるかわかる 小切手を振り出したときの処理ができる 現金出納帳から取引がわかる	1	
4	小口現金・手形・電子記録債権債務	手形とは？電子記録債権債務とは？	1 手形取引 2 電子記録債権債務 3 小口現金出納帳	手形取引とはどんなものかわかる 電子取引の際の仕訳ができる 小口現金出納帳を書くことが出来る	1	
5	貸付金・借入金	お金の貸借の処理・利息計算	1 貸付金・借入金 2 手形借入金・手形貸付金 3 仕入帳と買掛金元帳・売上帳と売掛金元帳の記入	金銭貸借時に借用証書の受け渡しがある場合の処理が出来る 金銭貸借時に手形のの受け渡しがある場合の処理が出来る 仕入帳と買掛金元帳から取引を推測することが出来る	1	
6	その他の債権債務①	商品売買以外にどんな取引があるか？	1 前受金・前払金・未払金・未収金 2 仮払金・仮受金 3 受取手形記入帳と支払手形記入帳への記入	内金の処理ができる 「概算額・内容不明」の場合の処理ができる 受取手形記入帳・支払手形記入帳から取引を推測することができる	1	
7	その他の債権債務②・その他の費用	給料関係の処理とは？	1 給料関係 2 租税公課・法定福利費 3 精算表基礎①	立替金・預り金の処理ができる 費用としての税金にどんなものがあるかわかる 精算表の構造がわかる	1	
8	中間テスト	知識の定着度を測る	1 精算表基礎② 2 伝票会計 3 中間テスト	決算整理を行い、精算表を作成することが出来る 三伝票制を理解している	3	
9	貸倒と貸倒引当金	取引先が倒産したら債権はどうなる？	1 貸倒れ時の処理 2 貸倒引当金の設定 3 試算表	「貸倒れ」の言葉の意味が分かる 差額補充法の仕訳と計算が出来る 3種類の試算表の構造がわかる	1	
10	有形固定資産と減価償却	減価償却って何？どういう処理をする？	1 有形固定資産の取得 2 減価償却費の計算 3 固定資産台帳	固定資産とは何かわかる・取得時の処理が出来る 定額法による減価償却費の計算ができる 固定資産台帳から情報を読み取ることができる	1	
11	株式の発行・剰余金の配当と処分・税金	純資産の意味を確認しよう	1 株式の発行 2 株主総会決議 3 消費税の処理	株式会社の資金調達方法を理解する 繰越利益剰余金の処分の意味を理解する 消費税計算ができる	1	
12	経過勘定・訂正仕訳	決算整理とはなに？	1 費用の前払・収益の前受 2 費用の未払・収益の未収 3 訂正仕訳	費用・収益の繰り延べの意味がわかる 費用・収益の見越しの意味がわかる 誤った仕訳を訂正することができる	1	
13	精算表と財務諸表①	財務諸表を作成しよう	1 精算表 2 損益計算書 3 貸借対照表	決算整理仕訳をきることができる 損益計算書問題が解ける 貸借対照表問題が解ける	1	
14	精算表と財務諸表②	証ひょうとは何か？	1 決算整理後残高試算表 2 証ひょう 3 伝票会計	決算整理後残高試算表を作成できる 証ひょうから仕訳をきることができる 一部現金取引を分割・擬制の2つの方法で処理できる	1	
15	まとめ	期末テスト対策	1 帳簿の締め切り 2 仕訳問題対策 3 財務諸表作成問題対策	勘定の締め切りができる 仕訳の確認 財務諸表問題が解ける	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等